



恋愛歌物語の光と陰 ～紫式部の人生に重ねて読みとく『源氏物語』～

今から1000年以上も前にかかれた日本の古典の最高峰である『源氏物語』を3回にわたって、できるだけ詳しく、あらすじや登場人物を紫式部の人生や、現代と重ね合わせて解説していきます。作中のモデルの想いや、登場人物の面白おかしい愛の悩みなども解説！今も昔も変わらない”愛”について古典を通じて学びましょう！

こんな人にオススメ！

- ・『源氏物語』のことが好きな人
- ・古典の歴史に興味がある人
- ・恋愛物語・恋バナが好きな人

講座内容

第1回

光源氏の青年時代

11月2日(土) 9:30～11:30

光源氏の誕生から母の死、義母藤壺への恋慕を経て、様々な女性と恋に落ちていく。

第2回

光源氏の栄光と悲劇

11月30日(土) 9:30～11:30

栄光を極めた光源氏であったが、新しい妻女三宮を迎えることによって、悲劇へと転落していく。

第3回

光源氏の死後、宇治十帖を中心に

12月8日(日) 9:30～11:30

光源氏の死後、表向きは子供の薫、孫の匂宮、そして浮舟の三角関係にそれぞれが悩み、苦しんでいく。

講師 古典に親しむ会

高堀 枝裕二

3年前から主に古典を中心に講演を開始。明石生涯学習センターでの「みんなの学校」や明石のコミュニティセンターなどで「平家物語」や「百人一首」などを教える。他にもYoutubeで古典学習動画をあげる等活躍中。著書『「源氏物語」誕生—紫式部の生涯—』



詳細

- 参加費：1回 500円
- 対象：どなたでも
- 定員：20名
- 持ち物：全回とも筆記用具
- 申込方法：下のQRコードより

電話、メール、FAXの場合

「お名前 / 所属団体 / 電話番号 / 参加講座 (第1回・第2回・第3回)」をお伝えください。



申込はこちらのQRコードから

企画 古典に親しむ会



会場

東播磨生活創造センター「かこむ」内
2階 センター会議室A

〒675-8566 兵庫県加古川市加古川町寺家町天神木 97-1 (加古川総合庁舎内)

JR加古川駅南口より徒歩5分。駅南中央道路を南下、1つ目の交差点を左折、加古川プラザホテルの手前を右折約100m先左手に見えます。

※台数に制限があるため3時間を超えての駐車はできません。公共交通機関でのご来館にご協力ください。

申し込み・問い合わせ

☎ 079-421-1136 ☎ 079-421-1148
✉ kitene@kacom.ws

電話受付：9:00～21:00 (日曜日・祝日は17:30まで) 第3日曜休館